



TOKYO BIG SIGHT ANNUAL REPORT

令和4年度 年次報告書

株式会社 東京ビッグサイト

会社概要

概要

会社名：株式会社東京ビッグサイト
英文名：Tokyo Big Sight Inc.
所在地：東京都江東区有明3丁目11番1号
設立：昭和33年4月1日
資本金：55億71百万円

事業内容

- ◆ 東京ビッグサイト(東京国際展示場)の会場管理・運営
- ◆ 見本市 / 展示会主催・運営
- ◆ 有明パークビル / TFTビル / タイム24ビルの管理・運営
- ◆ 有明GYM-EX(有明展示場)の会場管理・運営

沿革

- | | | |
|--------|-----|---|
| 昭和 31年 | 3月 | 社団法人東京国際見本市協会設立以降、東京国際見本市など各種見本市を主催 |
| 昭和 33年 | 4月 | 株式会社東京国際貿易センター設立以降、晴海見本市会場を運営 |
| 平成 8年 | 3月 | 晴海見本市会場閉場 |
| 平成 8年 | 4月 | 東京ビッグサイト開業 |
| 平成 11年 | 5月 | 株式会社東京国際貿易センターが有明パークビルを竣工させ、管理運営を開始 |
| 平成 12年 | 4月 | 株式会社東京国際貿易センターが東京ファッションタウン株式会社及び株式会社タイム二十四と業務統合 |
| 平成 15年 | 4月 | 社団法人東京国際見本市協会と株式会社東京国際貿易センターが統合、「株式会社東京ビッグサイト」と社名変更 |
| 平成 18年 | 3月 | 東京ファッションタウン株式会社及び株式会社タイム二十四と合併 |
| 平成 21年 | 1月 | 臨海ホールディングスグループに参加 |
| 平成 28年 | 10月 | 東新展示棟(東7・8ホール)竣工・営業開始 |
| 平成 31年 | 3月 | 青海展示棟(A・Bホール)竣工(令和3年12月営業終了) |
| 令和 元年 | 6月 | 南展示棟(南1～4ホール)竣工・7月営業開始 |
| 令和 5年 | 5月 | 東京2020大会で使用された有明体操競技場の後利用として有明GYM-EX(有明展示場)を開業 |

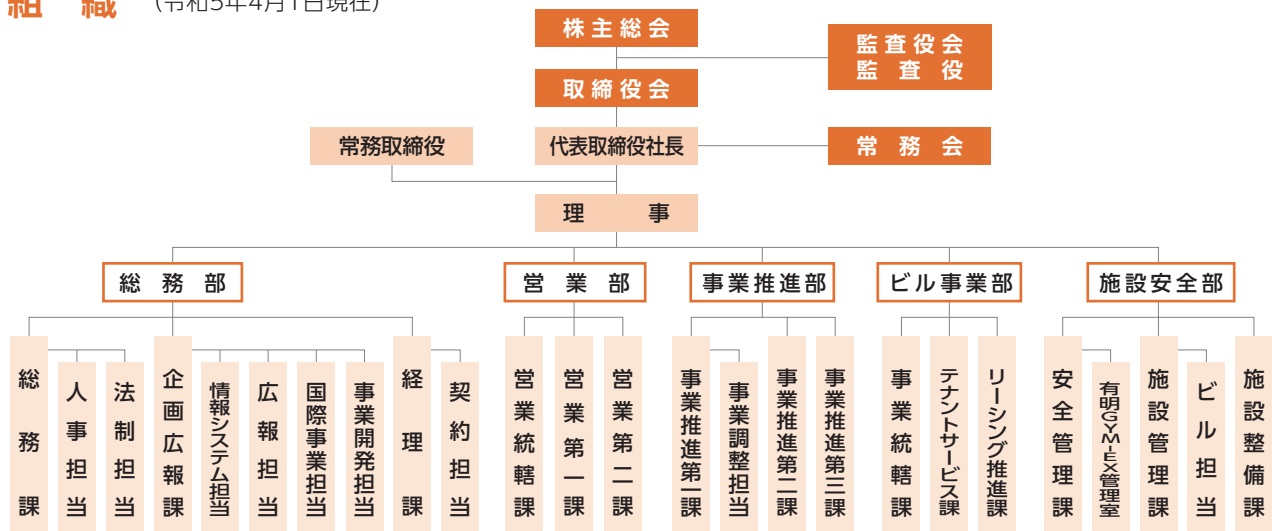
経営理念・経営方針・行動基準

- | | |
|------|--------------------------|
| 経営理念 | 産業振興と地域発展の一翼を担い、社会に貢献する。 |
| 経営方針 | 「東京ビッグサイト」ブランドの確立 |
| 行動基準 | 感動する出合いをスマートにつくろう! |

役員 (令和5年6月29日現在)

- | | |
|------------|--------------------|
| 代表取締役社長 | 石原 清次 (元 東京都下水道局長) |
| 代表取締役常務取締役 | 津国 保夫 (元 東京都交通局理事) |
| 常務取締役 | 植松 亮輔 |
| 取締役(非常勤) | 小林 治彦 |
| 取締役(非常勤) | 坂本 雅彦 |
| 取締役(非常勤) | 南 和男 |
| 取締役(非常勤) | 宮田 芳和 |
| 常勤監査役 | 山内 健生 |
| 監査役(非常勤) | 島岡 聖也 |
| 監査役(非常勤) | 歌川 貴 |
| 監査役(非常勤) | 矢田部 裕文 |

組織 (令和5年4月1日現在)



会社の概況

株式の状況 (令和5年3月31日現在)

(1)発行済株式の総数 普通株式 2,619,705株
(自己株式79,690株を含む)

(2)株主数 115名

(3)大株主(上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	出資比率(%)
株式会社東京臨海ホールディングス	1,924,700	75.77
三井不動産株式会社	76,600	3.01
株式会社東芝	71,000	2.79
株式会社日立製作所	70,000	2.75
三菱電機株式会社	60,000	2.36
東京ビッグサイト従業員持株会	37,720	1.48
富士電機株式会社	34,000	1.33
清水建設株式会社	30,600	1.20
株式会社みずほ銀行	26,180	1.03
大成建設株式会社	20,600	0.81

(注)出資比率は、発行済株式総数から自己株式数を除いた数に基づき算出しています。なお、当社は自己株式 79,690株を保有していますが、上記大株主からは除外しています。

重要な子会社の状況

会社名	株式会社ビッグサイトサービス
資本金	60,000千円
当社の議決権比率	100%
主要な事業内容	清掃及び廃棄物の収集・運搬並びに物販等のサービス事業

従業員の状況 (令和5年3月31日現在)

従業員数	112名
前期末比増減(△)数	△1名
平均年齢	40.9歳
平均勤続年数	14.2年

従業員数には、子会社への出向者数及び臨時雇用者数は含まれていません。

事業の概況 (令和4年度)

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症による様々な制約が緩和され、イベント開催や国際的な人の往来の再開が進み、景気回復が期待される1年でした。MICE業界においても、オンラインやハイブリッドなど新しいイベントの形式での開催が見られた一方で、対面式の会議や展示会が開催され、人と人との出会いの場として賑わいを取り戻しつつあります。

会場運営事業では、令和元年7月に新たな展示ホールとして南展示棟が開業後、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会での利用制約を経て、令和3年12月より総展示面積約11万6000㎡を有する展示場として本格稼働しました。

主催事業では、4年ぶりとなる日本国際工作機械見本市(JIMTOF2022)の過去最大規模での開催や危機管理産業展(RISCON2022)、東京ビジネスチャンスEXPOの開催等に取り組んでまいりました。

ビル賃貸事業では、入居テナントとのコミュニケーション機会を増やし、リレーションシップを強化するとともに、テナントニーズの把握及び対応に努め、満足度向上へとつなげてまいりました。また入居率の維持及び向上を目指し、新たなテナントの確保のため、柔軟なサービスの提供に努めてまいりました。

損益及び財産の状況

区分	第79期 令和元年度	第80期 令和2年度	第81期 令和3年度	第82期 令和4年度 (当事業年度)
営業収益(千円)	20,953,419	14,682,969	17,962,636	20,354,818
経常利益(千円)	2,649,449	△441,449	1,833,580	1,493,423
当期純利益(千円)	1,841,524	△254,777	1,214,789	△682,734
一株当たり当期純利益(円)	724	△100	478	△268
総資産(千円)	83,546,303	78,662,299	82,633,237	79,458,677
純資産(千円)	64,853,477	64,497,099	65,610,288	64,825,953

(注)1株当たり当期純利益は、期中平均発行済株式総数から期中平均自己株式数を控除して算出しております。

貸借対照表 (令和5年3月31日現在)

資産の部

科目	金額	
流動資産		
現金及び預金		24,530,463
営業未収金		428,594
預け金		2,100,000
前払費用		314,609
その他の流動資産		3,459
貸倒引当金		△ 128
流動資産合計		27,376,998
固定資産		
有形固定資産		
建物	61,142,230	
減価償却累計額	△ 32,021,523	29,120,707
構築物	1,574,209	
減価償却累計額	△ 1,185,906	388,303
車輛	2,341	
減価償却累計額	△ 2,341	0
工具、器具及び備品	2,489,986	
減価償却累計額	△ 2,305,747	184,239
土地		19,169,527
リース資産	15,524	
減価償却累計額	△ 10,681	4,843
建設仮勘定		207,224
有形固定資産合計		49,074,846
無形固定資産		
ソフトウェア		73,711
商標権		492
電話加入権		4,859
無形固定資産合計		79,063
投資その他の資産		
関係会社株式		200,177
長期前払費用		2,471,327
差入保証金及び敷金		256,262
その他		6,485
貸倒引当金		△ 6,485
投資その他の資産合計		2,927,768
固定資産合計		52,081,678
資産合計		79,458,677

負債の部

(単位：千円)

科目	金額	
流動負債		
未払金		3,269,365
リース債務		1,467
未払費用		9,520
未払法人税等		268,792
未払消費税等		40,356
前受金		3,399,907
預り金		8,334
賞与引当金		70,076
その他の流動負債		3,410
流動負債合計		7,071,230
固定負債		
リース債務		3,914
繰延税金負債		1,345,026
退職給付引当金		378,128
資産除去債務		1,251,133
預り保証金及び敷金		4,583,290
固定負債合計		7,561,493
負債合計		14,632,724

純資産の部

株主資本		
資本金		5,571,000
資本剰余金		
資本準備金		3,348,750
資本剰余金合計		3,348,750
利益剰余金		
利益準備金		300,000
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	13,118,268	
別途積立金	40,000,002	
繰越利益剰余金	2,687,067	55,805,338
利益剰余金合計		56,105,338
自己株式		△ 199,135
株主資本合計		64,825,953
純資産合計		64,825,953
負債及び純資産合計		79,458,677

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書 (令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(単位：千円)

科目	金額	
営業収益		
会場運営事業収入	10,099,607	
主催事業収入	2,339,399	
賃貸事業収入	7,658,379	
その他の事業収入	257,431	20,354,818
営業原価		
会場運営事業原価	9,992,222	
主催事業原価	1,609,884	
賃貸事業原価	5,585,975	
その他の事業原価	265,093	17,453,176
営業総利益		2,901,642
販売費及び一般管理費		1,416,647
営業利益		1,484,994
営業外収益		
受取利息	1,795	
受取配当金	19,024	
その他	1,359	22,179
営業外費用		
支払利息		13,749
経常利益		1,493,423
特別損失		
固定資産除却損	2,983	
減損損失	2,523,462	2,526,445
税引前当期純損失		1,033,022
法人税等		
法人税、住民税及び事業税	641,096	
法人税等調整額	△ 991,383	350,287
当期純損失		682,734

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

東京ビッグサイトの会場管理・運営事業

◆ 概況

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症による様々な制約が緩和され、イベント開催や国際的な人の往来の再開が進み、景気回復が期待される1年でした。MICE業界においても、オンラインやハイブリッドなど新しいイベントの形式での開催が見られた一方で、対面式の会議や展示会が数多く開催され、引き続き感染拡大防止策を講じながら、人と人との出会いの場として賑わいを取り戻すことができました。

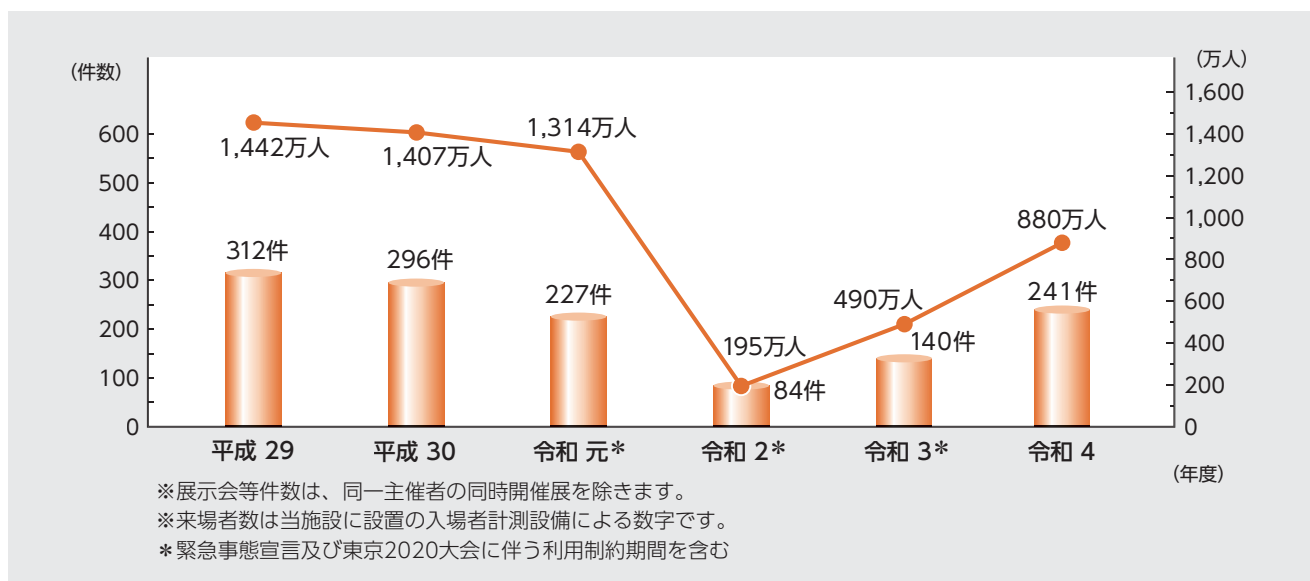


東京ビッグサイト施設概要 (令和5年7月現在)

正式名称：東京国際展示場	展示施設：屋内展示場 3棟 16ホール (総展示面積 115,420m ²) 屋上展示場 (6,000m ²)
所在地：東京都江東区有明3丁目11番1号	会議施設：国際会議場(1,000人収容) レセプションホール(1,700m ²) 会議室(22室 35m ² ~760m ²)
敷地面積：265,751m ²	
建築面積：185,348m ²	
延床面積：316,990m ²	

◆ 展示会等利用件数・来場者数

(令和5年4月現在)



◆ 展示ホール稼働率

年度	平成 29	平成 30	令和 元	令和 2	令和 3	令和 4
展示ホール稼働率	76.2%	73.9%	69.5%	22.7%	53.5%	51.6%

◆ 有明GYM-EX(ジメックス) NEW

● 有明北地区の新たな展示場 (令和5年5月18日開業)

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会で使用された有明体操競技場の後利用として、東京都が都内中小企業振興のために整備した展示面積約9,400m²の展示場です。施設の愛称である「有明GYM-EX」は、地名(有明)、体操競技場であった経緯(「体操」を示す「GYMnastics」)及び展示場であること(「展示会」を示す「EXhibition」)を表現しています。

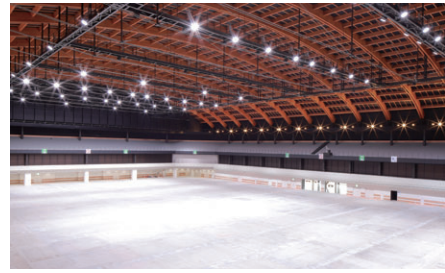


◆ 1年間の取り組み

● 新たな施設・設備

● 有明GYM-EXの整備

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会で使用された有明体操競技場を展示会場として後利用するための準備を実施しました。



● 建材一体型太陽光発電設備

東京都環境局による「都有施設における再生可能エネルギー見える化モデル事業」の一環として、東京ビッグサイトの敷地内に建材一体型太陽光発電設備を設置しました。



● 防災・防犯対策

● 自衛消防訓練等

法定自衛消防訓練を年2回実施しました。その他にも、通報訓練、消火器操作訓練、不審者対応訓練等の施設警備による個別訓練や、主催者との合同自衛消防訓練等を実施し、東京ビッグサイトの安全・安心の向上に努めました。

● 突発対処合同訓練

令和5年2月14日には、警視庁による指導・協力のもと、展示会開催中を想定した不審者制圧、避難誘導等の突発対処合同訓練を実施しました。施設警備、イベント警備が合同で訓練へ参加し、各警備の連携強化と対応能力の向上に努めました。



● 地域の賑わい創出

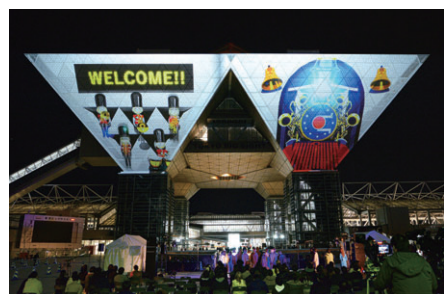
● 東京国際プロジェクションマッピングアワードVol.7(令和4年11月19日)

会議棟の壁面を活用した本アワードの上映会・最終審査会は今回で7回目の開催となり、有観客とオンライン形式で実施し、約7千人が観覧し、延べ約32万人がオンラインで視聴しました。

今後も本アワードへの協賛活動を通じて、地域の賑わい創出とともに、次世代の空間映像クリエイターの発掘と育成を支援してまいります。(次回は令和5年11月11日(土)開催予定)



最優秀学生チーム



最優秀作品

展示会主催・運営事業

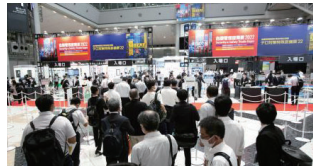
◆ 2022年 開催報告

危機管理産業展 (RISCON TOKYO) 2022 / テロ対策特殊装備展 (SEECAT) '22



- ◇ 会期：2022年10月5日(水)～10月7日(金)
- ◇ 主催：株式会社東京ビッグサイト

4年ぶりに東京ビッグサイト西展示棟に会場を移し、国内外の危機管理に関する製品やサービスが集結する総合展示会を開催しました。本展示会では、「防災・減災」「BCP・事業リスク対策」「セキュリティ」の3分野を中心として、サイバー対策やドローン等、新しい分野における危機管理の提案も行われました。また、同時開催されたテロ対策特殊装備展では、テロ対策への関心が高まる中、国内唯一のテロ対策の専門展示会に対する期待は大きく、多くの来場者を集めました。



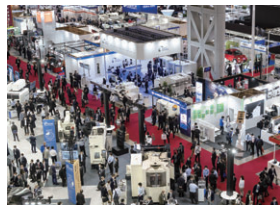
催事名	開催回	開催年	小間数	出展者数	登録来場者数
RISCON	第18回	2022年	421小間	276社	14,287人
SEECAT	第16回	2022年	127小間	76社	4,963人

JIMTOF2022 第31回日本国際工作機械見本市



- ◇ 会期：2022年11月8日(火)～11月13日(日)
- ◇ 主催：一般社団法人 日本工作機械工業会 / 株式会社東京ビッグサイト

JIMTOFは、工作機械やそのあらゆる周辺機器が一堂に会する、ものづくりの総合見本市であり、かつ最先端の技術・製品が世界中から集結する、世界最大級の国際技術ショーです。



今回で60周年を迎えた本展示会は、東京ビッグサイト全館を使用し、過去最大規模での開催となりました。また、製造業における革新的技術として注目が高まるAM/3Dプリンティング関連製品・技術が一堂に集結する「Additive Manufacturingエリア in JIMTOF2022」を初めて開催しました。開催期間中は、新規顧客獲得や企業PRに積極的な企業に多数ご出展いただき、来場者との活発な商談が行われました。

開催回	開催年	小間数	出展者数	登録来場者数
第31回	2022年	5,618小間	1,087社	114,158人

東京ビジネスチャンスEXPO



- ◇ 会期：リアル展示会 2022年12月14日(水)・12月15日(木)
オンライン展示会 2022年12月5日(月)～12月19日(月)
- ◇ 主催：東京商工会議所
- ◇ 共催：株式会社東京ビッグサイト



「地域の魅力再発信・新しい価値の提案」「安心・安全の生活の提案」「生産性向上・課題解決ソリューションの提案」の3つの出展ゾーン、11の出展分野に加え、「地域商工会議所エリア」を設け、開催しました。リアル展では幅広いシーンでの活用が期待出来る技術・サービスを実際に見て・聞いて・体験できるコーナーを設置し、オンライン展では出展企業情報確認やオンライン商談等、様々な充実したコンテンツを提供しました。

開催回	開催年	小間数	出展者数	登録来場者数(リアル)	登録来場者数(オンライン)
第2回	2022年	369小間	297社	3,279人	3,694人

◆ 2023年～2024年 開催予告

東京国際消防防災展2023 (FIRE-SAFETY TOKYO)



- ◇ 会期：2023年6月15日(木)～6月18日(日)
- ◇ 主催：東京消防庁／株式会社東京ビッグサイト／東京国際消防防災展2023実行委員会

東京国際消防防災展2023(FIRE-SAFETY TOKYO)は、5年に1度開催される国内最大級の消防・防災に関する展示会です。本展示会は、過去に発生した災害を教訓とした災害対策及び多様化する災害リスクを周知し、都民等の防火防災意識及び行動力を向上させるとともに、セーフシティの実現に向け、住民・企業・行政による3者相互の連携強化並びに関連技術・産業の振興を促進することを目的としており、11回目の開催となる今回は過去最大級の出展規模で開催します。

危機管理産業展 (RISCON TOKYO) 2023／テロ対策特殊装備展 (SEECAT) '23



- ◇ 会期：2023年10月11日(水)～10月13日(金)
- ◇ 主催：株式会社東京ビッグサイト

危機管理産業展(RISCON TOKYO)は、『危機管理』をテーマにした国内最大級の総合トレードショーで、「防災・減災」「BCP・事業リスク対策」「セキュリティ」の主要3分野を柱に、さまざまな課題やリスクに対処するための製品・サービスが一堂に集結します。また、主要3分野を横断的に提案する併催企画として、「危機管理DX・サイバー対策ソリューション」「危機管理ドローンソリューション」も実施予定です。同時開催のテロ対策特殊装備展(SEECAT)とあわせて、企業や国・自治体の事業活動における「新しい危機管理」を提案することで、新ビジネスの創出を支援します。

東京ビジネスチャンスEXPO



- ◇ 会期：2023年12月6日(水)・12月7日(木)
- ◇ 主催：東京商工会議所
- ◇ 共催：株式会社東京ビッグサイト

東京ビジネスチャンスEXPOは、独自の技術や珍しい商材を持つ都内企業が一堂に会し、その製品やサービスを来場者にPRすることで、新たな販路の開拓につなげることを目的とした総合展示会で、2023年度で第3回目となります。本展示会では、「フード」「ライフスタイル」「ものづくり」「サービス・DX」の4つの分野を設定しました。多様な企業が一堂に会することで、来場者の持つ課題解決ニーズに応える製品・サービスを直接アピールすることができ、業種を超えた新たな出会い、新たなビジネスチャンスの獲得を支援します。また、本展示会では、『ビジネスチャンス商談会』、体験コーナー等、充実した主催者企画を実施します。

2024国際航空宇宙展



- ◇ 会期：2024年10月16日(水)～10月19日(土)
- ◇ 主催：一般社団法人 日本航空宇宙工業会／株式会社東京ビッグサイト

国際航空宇宙展は、国内外の主要企業、政府機関、大使館関係者、業界関係者が集結する、日本最大級の航空・宇宙の総合展示会です。航空・宇宙・防衛の製造、運航、整備等既存の分野に加え、近年活動が活発な脱炭素(SAF／水素／電動化)や、アーバン・エア・モビリティ(空飛ぶクルマ／ドローン)、宇宙ビジネス(小型衛星利用／宇宙探査)などの新分野を加えた、幅広い業種からの出展が予定されています。

◆ 運営事業

JAPAN MOBILITY SHOW 2023



- ◇ 会期：2023年10月26日(木)～11月5日(日)
- ◇ 主催：一般社団法人 日本自動車工業会
- ◇ 運営：株式会社東京ビッグサイト

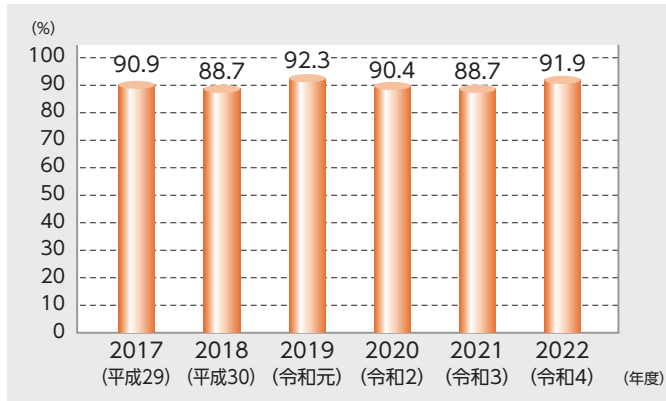
2023年開催は、従前の東京モーターショーからJAPAN MOBILITY SHOWへと名称変更し、新たなスタートを切ることとなりました。当社は運営業務の一部を受託しています。会場管理、展示会開催のノウハウを活用し、事務局として円滑な運営を実施するとともに、本催事を通じた地域の活性化や賑わいの創出、さらには日本経済の振興に寄与してまいります。

ビル事業

◆ 概況

ビル事業では、入居テナントとのコミュニケーション機会を増やし、リレーションシップを強化するとともに、テナントニーズの把握・対応に努め、満足度向上へとつなげてまいりました。また、入居率の維持・向上を目指し、新たなテナントの確保のため、柔軟なサービスの提供に努めてまいりました。

● 3ビルの入居率



● TFT(東京ファッションタウン)ビル

約50社の企業が入居するオフィススペースのほか、3つのホールと会議室・研修室があり、セミナーや展示会、パーティなど多彩なニーズに対応できます。また、1～3階には、レストラン・ショップから郵便局・クリニック・歯医者・保育園などの様々な施設が揃っています。



所在地：東京都江東区有明3丁目6番11号
 用途：事務所、貸ホール、貸会議室・研修室、店舗
 敷地面積：29,541m²
 建築面積：23,623m²
 延床面積：162,720m²

階数：地上9階
 地下(西館2階、東館1階)
 塔屋(西館2階、東館2階)
 主なテナント：(株)ヤマダデンキ 大家家具事業部、日本年金機構 他

● 有明パークビル

ホテル、オフィス、商業施設が一体となった複合ビルです。東京ビッグサイトへの来場者の拠点となる「東京ベイ有明ワシントンホテル」のほか、多彩なレストランが揃っています。



所在地：東京都江東区有明3丁目7番11号
 用途：ホテル、店舗、事務所
 敷地面積：9,899m²
 建築面積：7,712m²
 延床面積：70,113m²

階数：地上22階、地下3階、塔屋1階
 主なテナント：藤田観光(株) 他

● タイム24ビル

青海地区にある、BCP発電機を設備したインテリジェントビルです。大スパンの無柱空間によるオフィススペースのほか、会議室・研修室を備えており、社内会議や各種研修等のニーズに対応します。また、11階には約300席を誇る眺望豊かなレストランがあります。



所在地：東京都江東区青海2丁目4番32号
 用途：事務所、貸会議室・研修室、店舗
 敷地面積：10,588m²
 建築面積：4,989m²
 延床面積：66,485m²

階数：地上19階、地下1階、塔屋2階
 主なテナント：(株)TOKYO GLOBAL GATEWAY、ソフトバンク(株) 他

◆ 1年間の取り組み

● 快適で居心地の良い空間の提供

オフィスワーカーの皆様に快適な時間を過ごしていただけるよう、居心地の良い空間作りを行いました。TFTビルでは、四季折々の絵画を飾る芸術性の高いアートのスペースの新設や各階の休憩スペースを増設しました。また、タイム24ビルでは、オフィスワーカーの皆様をお出迎えするエントランスホールの家具やデザインを変えることで、落ち着きのある空間を提供しました。



● 共用部を活用したポップアップストアの誘致

TFTビルでは、オフィスワーカーの皆様に楽しんでいただくため、様々なポップアップストアを誘致しました。各地の物産展や野菜マルシェ、ファッション関連の販売等を開催し、大変ご好評をいただきました。引き続き、オフィスワーカーの皆様にご満足いただける魅力的なポップアップストアを積極的に誘致してまいります。



● サステナブルなクリスマス装飾の実施

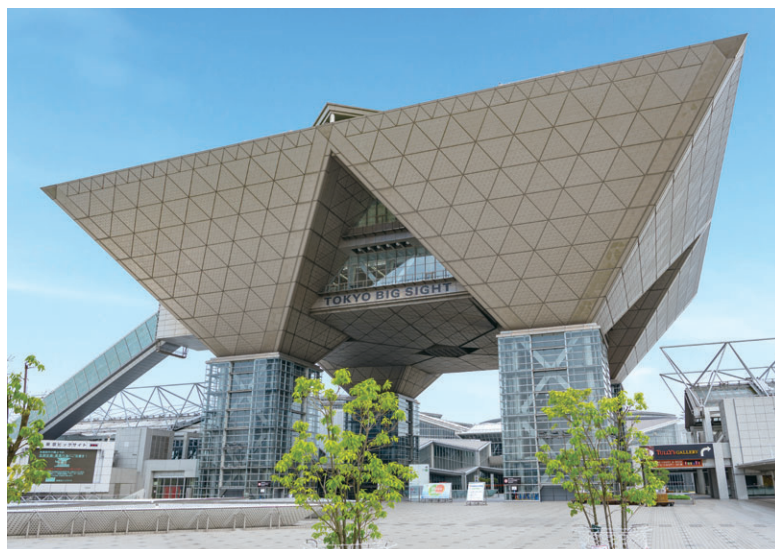
TFTビルでは、華やかなクリスマス装飾を行い、共用部に彩りを加えました。SDGsの観点から廃棄予定であった花を再利用したプラスフラワーを使用しています。また、オフィスワーカーの皆様には、プラスフラワーの装飾を実際に体験していただく等、サステナビリティを感じてもらえる魅力的な企画となりました。



● アトリウムコンサートの開催

TFTビルでは、約3年振りにクリスマスコンサートを開催しました。ハンドベルとピアノの演奏により、日常とは打って違って、素敵な音色がアトリウム全体に響き渡りました。今後も、魅力的な企画を展開し、オフィスワーカーの皆様の満足度向上に努めてまいります。





東京ビッグサイト



有明パークビル



TFT(東京ファッションタウン)ビル



タイム24ビル



株式会社 東京ビッグサイト

〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1
TEL: 03(5530)1111(代) FAX: 03(5530)1222
<https://www.bigsight.jp>

(令和5年7月)